

02	まちの話題
04	特集 児童センターあじさい
06	特集2 秋開始接種
08	特集3 同和問題啓発強調月間
10	多久市からのお知らせ
15	あじさいへ行こう！
16	教育委員会だより
17	市長コラム
18	健康ノススメ
20	おたっしゅだより
22	まちのPickUPインフォメーション
26	Hi! POSE ほか

6月16日[Fri]~18日[Sun]

第70回全日本勤労者弓道選手権大会



▲優勝した四街道市役所（千葉県）のみなさん

SAGA2024のリハーサル大会として「全日本勤労者弓道選手権大会」（主管：佐賀県弓道連盟）が多久市緑が丘弓道場で開催され、日本各地から地区予選を勝ち抜いた75チーム、250人以上が出場しました。

競技初日は矢渡が披露された後、第一次予選、競技2日目は、第二予選と決勝トーナメントを実施しました。

県外から訪れた選手は「20年以上の競技人生で訪れた中で、一番良い弓道場だと思います。足元が滑らずキュッと止まるので、すごく引きやすかったです」と笑顔。さらに、応援に駆けつけた観客は「多久ICからスムーズに来場できる良い立地ですね。来年国スポに挑戦する人へ素晴らしい弓道場ですとぜひ伝えたい」と、新たな弓道場での大会開催を喜びました。



▲決勝トーナメントに進出した佐賀県代表の佐賀市役所チーム



▲多久高校の生徒も競技補助員として参加しました

6月24日[Sat]

多久高校に「ボルダーエリア」が完成！



▲テープカットで祝う山口祥義佐賀県知事（左から3人目）、宮原会長（左から2人目）と横尾俊彦市長（左から5人目）、その他関係者のみなさん

佐賀県が多久高校敷地内に整備を進めているスポーツクライミング施設「九州クライミングベースSAGA」のうち「ボルダーエリア」の完成セレモニーが行われました。

当日は国際大会の開催基準を満たした高さ4.8メートル、幅30メートルのウォールをお披露目。残る「リード・スピードエリア」が完成すれば、3種目の競技ができる九州唯一の常設施設となります。

佐賀県山岳・スポーツクライミング連盟の宮原敏明会長は「この日を待ち焦がれていました。素晴らしい施設ができて嬉しいです」と挨拶。その後はSSPアスリートによるデモンストレーションが行われ、来年開催の国民スポーツ大会にさらなる期待が寄せられました。

今月の論語

克己復礼為仁。
己に克ちて礼に復るを
仁と為す

出典：顔淵第十二

欲を我慢して礼をつくせば、人としてすばらしい。

今月の帰宅放送は、東原彦倉中央校9年の古賀涼太さんです。

